

## 随意契約結果及び契約の内容

工事の名称	雨竜川ダム再生事業の内 雨竜第2ダム堤体建設第1期工事
工事概要	コンクリートダム 1式
契約担当官等の氏名並びにその所属する名称及び所在地	支出負担行為担当官 札幌開発建設部長 平山 大輔 札幌市中央区北2条西19丁目
契約年月日	令和8年3月2日
契約業者名	雨竜川ダム再生事業の内 雨竜第2ダム堤体建設第1期工事 清水・竹中土木・中山特定建設工事共同企業体 代表者 清水建設株式会社 北海道支店
契約業者の住所	北海道札幌市中央区北1条西2丁目1番地
契約金額	6,690,200,000円(税込)
予定価格	6,690,772,000円(税込)
随意契約によることとした理由	<p>本工事は、現ダムの建設が約80年前であり、堤体の構造上に不確定要素が多く、工事発注後に設計と現場実態との乖離により、工事費と工期が増加するリスクがあった。</p> <p>本工事を効率的・効果的に施工するため、設計段階から施工者独自の高度な技術を取り入れることが必要であることから、技術提案・交渉方式の技術協力・施工タイプを採用し、嵩上げダムの施工方法や仮設工に関する技術提案を求めて実施したものである。</p> <p>設計段階から施工者が関与する技術提案の特定にあたっては、競争参加者のうち、最も優れた技術提案を行った、雨竜川ダム再生事業の内 雨竜第2ダム堤体建設第1期工事清水・竹中土木・中山特定建設工事共同企業体を優先交渉権者として選定し、技術協力業務を契約・実施するとともに工事の価格交渉等を行い、交渉が成立したところである。</p> <p>本工事は、この技術協力業務を反映した設計・施工計画に基づく工事を行うことから、技術提案者である雨竜川ダム再生事業の内 雨竜第2ダム堤体建設第1期工事清水・竹中土木・中山特定建設工事共同企業体が工事実施可能な唯一の者である。</p> <p>よって、会計法第29条の3第4項及び予算決算及び会計令第102条の4第3号により、雨竜川ダム再生事業の内 雨竜第2ダム堤体建設第1期工事清水・竹中土木・中山特定建設工事共同企業体と随意契約を締結するものである。</p>
工事場所	北海道雨竜郡幌加内町
工事種別	一般土木
工期(自)	令和8年3月3日
工期(至)	令和12年3月18日
備考	